

## ◎アフガン渡航記◎

3月末から4月末までの約1ヵ月、PMS支援室の3人が12月に続き現地を再訪問。将来の長期滞在を見据え、年に数回渡航し、現地の文化、気候、仕事に体を徐々に順応させていく。



バラコット用水路現場にて蛇籠組みの作業員たちと。長年、中村先生と共に汗を流して働いてきたヤールジャンと交流できたことや、工事中の作業現場を見学できたことは支援室員にとって貴重な経験となった。

(2023年4月18日)



車で移動中、次々と用水路に飛び込む子供達を目撃。車を止めてその様子を眺めていると、子供達は空中で一回転するなど、自慢げに様々な飛び込み方を披露してくれた。(2023年4月12日)